

【会長退任挨拶】

日本電気泳動学会会員皆様

各地の花便りもしきりのこの頃、新年度となり皆様にはお忙しい毎日をお過ごしのことと拝察いたします。

さて、私は、3月31日をもって2年の任期満了で日本電気泳動学会会長を退任いたしました。在任期間中、会員皆様には学会運営や活動に多大なご協力をいただき、たいへんありがとうございました。また、学会運営に特別なご支援を下された旧理事、旧評議員、名誉会員、学会関連企業の皆様にも心からお礼申し上げます。

この2年間、理事会、評議員会、総会の議を経て、学会の発展を目指したシステム改変を行いました。急激な変更で、会員の皆様の中には戸惑われた方も多かったのではないかと思います。まず、会員制度が変わりました。2年前、会員が200名ほどになり、学会の存続が危ぶまれました。そこで、準会員やメール会員などを新設し、会員増に努めました。制度変更後は、会員数600名以上を維持しており、正会員や企業会員の減少も食い止めることができました。平成28年度からは正会員の会費を8,000円/年から5,000円/年に下げました。これが正会員増に繋がることを期待しています。会費下げにより、学会財政は厳しくなりますが、平成28年度以降の学会運営に支障が出ないことを期待しています。

また、昨年度には久しぶりに会員名簿を印刷物として作成し、すべての会員の皆様に配布しました。これが会員間のコミュニケーションに役立つことを願っております。さらに昨年度は、ネットによる会員登録システムを作りました。本年度からは、このシステムを使って会員登録などを個々の会員が直接行えるようになります。後日、皆様には新しい会員登録システムの利用方法についてご説明いたします。

一方、2010年以降、学会誌「生物物理化学」と「Journal of Electrophoresis」は、すべてが電子版となり、その代わり和文の「News Letter」が印刷物として発行されていましたが、一昨年、誌名を「生物物理化学」から「生物物理化学電気泳動」に改め、毎年、第2号を総会シンポジウム特集号として電子版と同時に冊子体でも発行しました（総会シンポジウムは、この2年間は電気泳動技術に関する講演を中心にしたシンポジウムとしました。ただし、本学会の特色でもある臨床検査症例に関するシンポジウムも同時に開催しました）。「Journal of Electrophoresis」はこれまで通り電子版で発行しています。また、「News Letter」は休止し、新たに電子メールで「学会通信」によって学会に係わる情報を会員の皆様にお送りしました。

一昨年は、7年ぶりに国際学術賞平井賞を授与しました。受賞者は、二次元電気泳動法の開発で有名なP. O'Farrell カリフォルニア大学サンフランシスコ校教授でした。多くの会員が、O'Farrell教授の印象的な受賞講演をお聴きになったことと思います。今後も、電気泳動技術を開発した、あるいは、電気泳動によって画期的な成果を挙げた国内外の国際的な研究者に平井賞が授与され

ることになると思います。なお、昨年度から、学会賞のうち、「国際交流奨励賞」を「国際交流奨励賞（橋本賞）」、「奨励賞」を「奨励賞（服部賞）」と名称を変更しました。賞の創設の際、基金を提供して下さった橋本信也先生と服部連太郎常光前社長にちなんで名づけられました。

電気泳動の分野では、近年、新しいアフィニティー電気泳動法やキャピラリー電気泳動法などが開発され、新たな領域が大きく発達する気配が感じられます。日本電気泳動学会は、4月から大石正道会長を中心にして新たな一歩を踏み出します。昨年度までと同様に、あるいはそれ以上に新執行部に対して会員の皆様のご支援をお願い申し上げます。

この2年間、学会事務局を担当して下さった横浜市立大学の木村弥生先生、私と同じ研究室で様々な会長業務を補佐して下さった戸田年総元会長と香川裕之先生にお礼申し上げます。また、総会シンポジウムや特集号発行などの費用を負担して下さった企業に感謝申し上げます。

最後になりましたが、会員皆様の研究や事業の発展を心からお祈りいたします。

平成 28 年 4 月 4 日

日本電気泳動学会 前会長 平野 久

日本電気泳動学会企業会員

アドバンテック東洋（株）

（株）島津製作所

（株）ナード研究所

（株）ヘレナ研究所

癸巳化成（株）

シャープ(株)

日本エイドー（株）

和光純薬工業（株）

コスモ・バイオ（株）

ナカライテスク（株）

バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)

(株)クリムゾン インタラクティブ ジャパン

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局（secretariat@jes1950.jp）宛にお願いいたします。